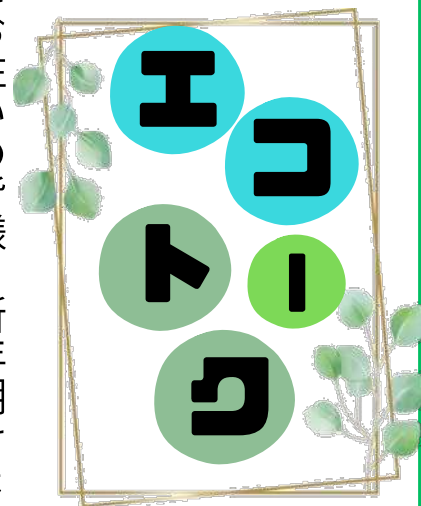


町 美 宇



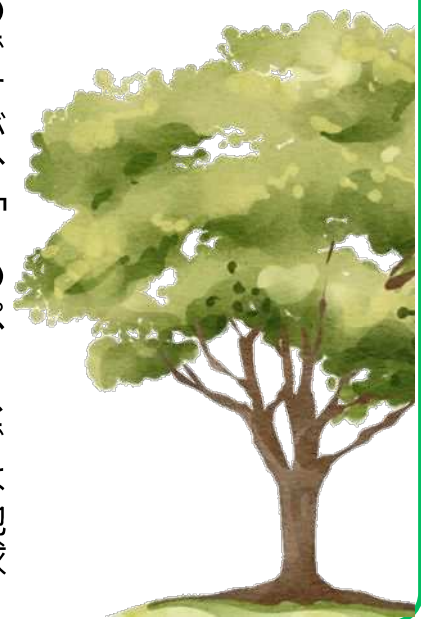
(2021年広報1月号)

町内にお住いの皆様 新年明けましておめでとうございます。

昨年はコロナ禍で明けてコロナ禍で暮れた一年でしたが、いかがお過ごしでしょうか？世界中で、三密を避ける・マスクをつける・手洗い・うがいを欠かさないなどの新しい生活習慣が定着する中で、未来に向けた明るい話題もありました。地球全体の年間平均気温や大気中のCO₂濃度が過去最高値を更新し続けている現況に在って、地球温暖化防止の為に約束事を交わしているパリ協定を離脱していたアメリカでは復帰する旨の発言があり、中国やヨーロッパの一部の国では20年～30年後までにガソリンエンジン・ディーゼルエンジンの販売を禁止するとの発表がありました。日本は1997年に地球温暖化防止に関して世界で初めての約束事となった「京都議定書」で途上国に対して地球温暖化ガスなどの削減を義務化しなかったことを不服として、次の約束期間(2013年～2020年)では不参加としていました。第一期(2008年～2012年)までの間には約束であった1900年比で5%の削減は達成できて

いたのですが、「このペースでは地球温暖化は防げない!」との専門家集団からの提言や「日本は地球温暖化防止に本気で取り組んではない!」との先進諸国からの意見もあり「2050年までにCO₂を始めとした温室効果ガス80%の削減に取り組む」というものです。現政権では「成長戦略の柱に経済と環境の好循環を掲げて、グリーン社会の実現に最大限注力してまいります。我が国は温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことをここに宣言いたします。」との政府の発表がありました。カーボンニュートラルとは何なのか、温室効果ガスの排出をゼロにするとはどういうことなのかについて次回お話しさせていただきます。

これから一年で一番寒い時期を迎えます。皆様にはくれぐれもご自愛ください。



文責 福岡県地球温暖化防止活動

推進員 竹吉 栄隆